



TONAMI

第102期 中間報告書

2021年4月1日 ▶ 2021年9月30日

TONAMI

トナミホールディングス株式会社
TONAMI HOLDINGS CO.,LTD.

証券コード 9070

トナミホールディングス グループビジョン

「和」の経営理念を実践し、
経営基本方針に基づいて「企業の社会的責任(CSR)」を
果たしていききたいと考えております。

トナミホールディングスグループは、『輸送を通じ社会に寄与し事業の発展をはかる』を経営基本方針とし、「事業活動のあらゆる局面において、コンプライアンスを徹底する」ことを行動原則とし、企業の社会的責任を果たしていききたいと考えております。

社員行動 規範

社会的責任と公共的使命の重みを常に意識し、
強い遵法精神と社会的倫理に基づき、良識をもって行動します。

私たちは、

- ▶ お客様に、常に安全・確実・迅速な物流サービスを提供します。
- ▶ 地球環境を守るために、物流サービスのあらゆる段階において環境負荷低減に努めます。
- ▶ 輸送活動にあたって、法・社会倫理・社内規程を遵守します。
- ▶ 公正な企業活動をします。
- ▶ 整理・整頓に心がけ、清潔を保って快適な作業環境を維持します。
- ▶ 基本的人権を尊重し、良好な職場環境を維持します。
- ▶ 企業情報・得意先情報・個人情報の保護に細心の注意を払います。
- ▶ 得意先の価値創造に役立つコンセプトを構想、提案します。
- ▶ コンピュータ・ネットワークの不正な利用、業務目的以外の使用をしません。

株主の皆様へ



株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症の流行により影響を受けたすべての皆様に、衷心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い収束を心よりお祈り申し上げます。

物流業界では、国内貨物輸送量は2020年度にコロナショックにより大幅に落ち込み、本年度はその反動でプラスに転じておりますが、半導体や部品不足による自動車の減産などの影響から、回復基調は鈍化するものとみられています。一方で、倉庫・3PL(サードパーティーロジスティクス)においては、巣ごもり需要の増加によりEC市場が拡大しており、物流施設の需給がひっ迫するなど、コロナ禍の中にあっても比較的堅調に推移しています。同時に原油価格の高騰により燃料費が増加しているほか、労働力不足への懸念についても、少子高齢化などの構造

的な課題は解消しておらず、労働環境の改善対応にともなう人件費や必要コストの増大への対応など、厳しい経営環境が続いています。

当社グループは本年4月より「TONAMI NEW PLAN 2023」をスローガンとする「第22次中期経営計画(2021年4月1日～2024年3月31日)」をスタートし、5つの重点戦略「ロジスティクスビジネスの成長」、「TDXによる業務効率の向上(TONAMI デジタルトランスフォーメーション)」、「多様な人材の採用確保と人事制度の構築」、「自己資本比率の向上と安定した資本政策」、「経営品質(CSR・BCP)と成長性(ESG)評価や社会的認知度の向上」の推進により、新たな社会構造の中で、中長期的な成長の継続に邁進しております。

また、DX(デジタルトランスフォーメーション)を活用した物流システムの展開やM&A、設備投資の積極展開などをはかるとともに、業務効率化による生産性の向上、物流サービスと輸送事業の連携強化による総合的なロジスティクス提案力の強化、外注業務の内製化を中心とするコストコントロールの強化に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループの連結業績は、営業収益において、前年同期比2.6%増の657億74百万円、営業利益は、同49.7%増の36億16百万円、経常利益は同42.5%増の38億85百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同62.6%増の26億89百万円となりました。

この業績を踏まえ、本年度の中間配当金につきましては、普通配当金10円を増配し、1株当たり60円とさせていただきます。なお、年間配当金につきましては、中間配当60円に加え、期末配当60円(10円増配)と合わせまして、1株当たり120円を予定しております。

今後も、新しい社会構造の中、当社グループのあらゆるステージを変革することで、次世代の物流企業への進化を通じた企業価値の向上を実現し、すべてのステークホルダーの期待にお応えするとともに、社会の持続的な発展へ貢献する企業をめざしてまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

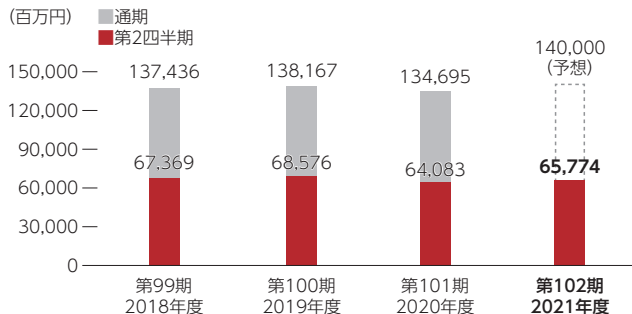
2021年12月

代表取締役社長

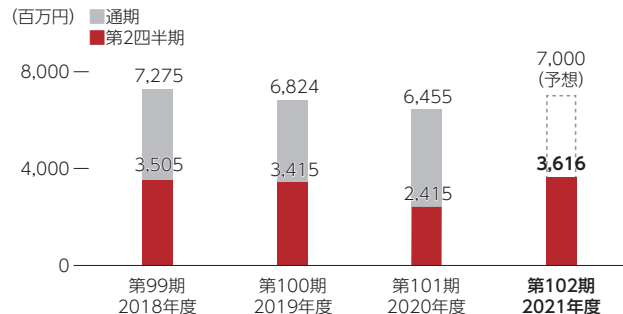
綿貫 勝介

■ 連結業績ハイライト

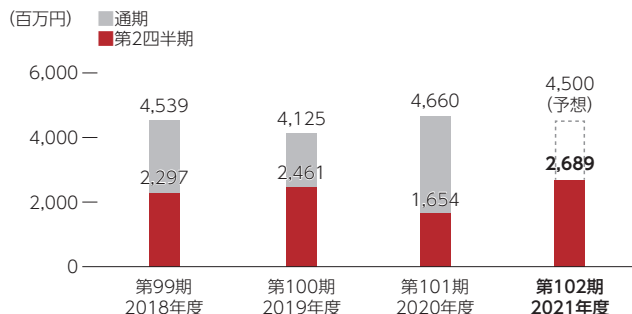
連結営業収益



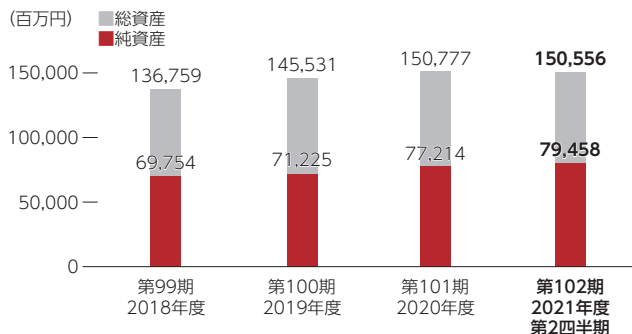
連結営業利益



親会社株主に帰属する純利益



総資産・純資産



セグメント別の業績

物流関連事業は、貨物輸送量の増加などにより営業収益は622億14百万円(前年同期比6.0%増)となりました。セグメント利益は、32億61百万円(同49.0%増)となりました。

情報処理事業における営業収益は13億73百万円(同12.4%減)となりました。セグメント利益は2億24百万円(同22.8%増)となりました。

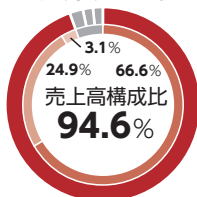
物品販売ならびに委託売買業、損害保険代理業などの販売事業における営業収益は11億31百万円(同61.0%減)となりました。セグメント利益は36百万円(同10.3%減)となりました。

その他では、自動車修理業、その他事業などで営業収益10億55百万円(同15.6%増)、セグメント利益は2億5百万円(同115.2%増)となりました。

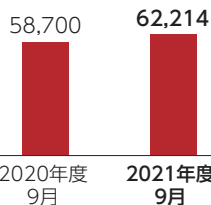
物流関連事業



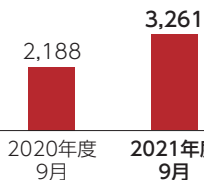
■ 貨物自動車運送事業
及び貨物利用運送事業
■ 倉庫事業 ■ 港湾運送事業



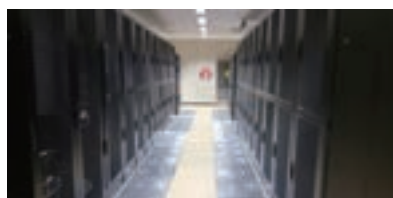
営業収益 (百万円)



セグメント利益 (百万円)

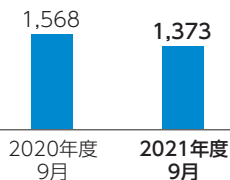


情報処理事業

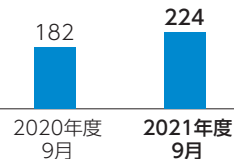


売上高構成比
2.1%

営業収益 (百万円)



セグメント利益 (百万円)

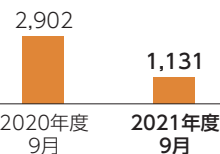


販売事業



売上高構成比
1.7%

営業収益 (百万円)



セグメント利益 (百万円)

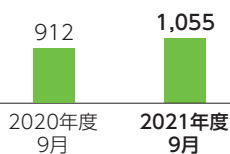


その他

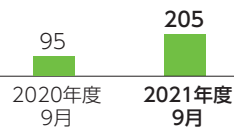


売上高構成比
1.6%

営業収益 (百万円)



セグメント利益 (百万円)



通期の見通し

今後の経済情勢につきましては、コロナワクチン接種の進展により、持ち直しの動きが期待されていますが、新型コロナウイルス感染症の収束時期は予測できず、第6波が懸念されるなど、先行きは不透明な状況で推移していくものと予想されております。

このような中、当社グループは、「TONAMI NEW PLAN 2023」をスローガンとする第22次中期経営計画の5つの重点戦略に取り組み、中長期的な成長の継続に邁進しております。

- ▷ 特別積合せの複合ビジネスとしての戦略展開によるロジスティクスビジネスの成長
- ▷ TDXによる業務効率の向上(トナミデジタルトランスフォーメーション)
- ▷ 多様な人材を採用確保、事業形態や地域特性に応じた人事制度の構築
- ▷ 自己資本比率の向上と安定した資本政策
- ▷ 経営品質(CSR・BCP)と成長性(ESG)評価や社会的認知度の向上

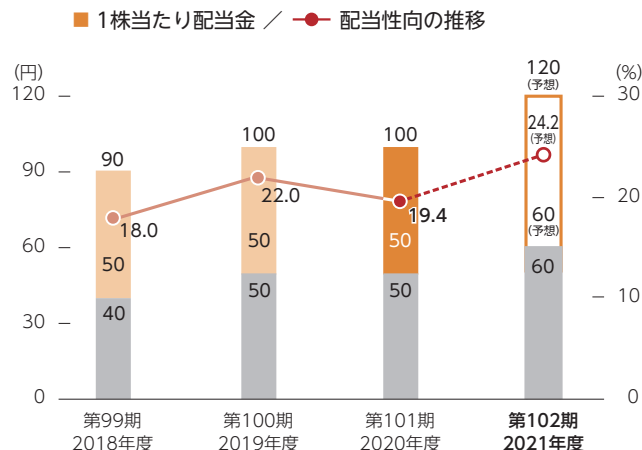
連結業績予想

営業収益	140,000	百万円 (前期比 3.9%増)
営業利益	7,000	百万円 (前期比 8.4%増)
経常利益	7,300	百万円 (前期比 2.1%増)
親会社株主に 帰属する当期純利益	4,500	百万円 (前期比 3.4%減)

利益分配に関する基本方針

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題のひとつとして認識しており、将来の事業展開に備えた成長投資の原資を確保しつつ、財務の健全性を維持することを前提に、キャッシュ・フローの水準等にも留意して、株主の皆様へ安定配当を行うことを基本としております。

この方針のもと、当期の業績や財務状況、今後の経営環境等を総合的に勘案いたしまして、中長期的な視点に立ち、今後も成長が見込まれる事業分野に経営資源を投入することにより、継続的な成長と企業価値向上に努め、株主の皆様への利益還元をはかりたいと考えております。



■ 連結貸借対照表

◎単位:百万円、単位未満切り捨て

科 目	当第2四半期 連結会計期間 2021年9月30日現在	前連結会計年度 2021年3月31日現在
資産の部		
流動資産	52,990	54,174
現金及び預金	28,057	27,785
受取手形	2,177	2,821
営業未収入金	—	20,175
営業未収入金及び契約資産	18,887	—
その他の流動資産	4,007	3,561
貸倒引当金	△138	△169
固定資産	97,565	96,602
有形固定資産	(77,083)	(76,075)
建物及び構築物	21,047	18,884
機械装置及び運搬具	3,641	3,705
土地	44,552	44,237
その他の有形固定資産	7,841	9,247
無形固定資産	(954)	(1,025)
投資その他の資産	(19,527)	(19,502)
資産合計	150,556	150,777
負債の部		
流動負債	32,022	36,392
支払手形	918	970
営業未払金	10,773	12,186
短期借入金	8,520	8,570
1年内返済予定の長期借入金	711	2,762
その他の流動負債	11,098	11,901
固定負債	39,075	37,170
社債	10,000	10,000
長期借入金	8,351	6,696
その他の固定負債	20,724	20,474
負債合計	71,098	73,563
純資産の部		
株主資本	68,107	65,866
資本金	14,182	14,182
資本剰余金	11,708	11,705
利益剰余金	44,290	42,050
自己株式	△2,074	△2,072
その他の包括利益累計額	10,917	10,989
非支配株主持分	433	358
純資産合計	79,458	77,214
負債純資産合計	150,556	150,777

(注)「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を当連結会計年度の期首から適用しており、流動資産の営業未収入金は、営業未収入金及び契約資産の区分に表示する方法に変更しました。

■ 連結損益計算書

◎単位:百万円、単位未満切り捨て

科 目	当第2四半期 連結累計期間 2021年4月 1日から 2021年9月30日まで	前第2四半期 連結累計期間 2020年4月 1日から 2020年9月30日まで
営業収益	65,774	64,083
営業原価	58,520	58,197
営業総利益	7,254	5,885
販売費及び一般管理費	3,637	3,470
営業利益	3,616	2,415
営業外収益	455	473
営業外費用	186	161
経常利益	3,885	2,727
特別利益	207	533
特別損失	135	616
税金等調整前四半期純利益	3,957	2,644
法人税、住民税及び事業税	1,202	878
法人税等調整額	31	100
四半期純利益	2,723	1,665
非支配株主に帰属する四半期純利益	33	11
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,689	1,654

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

◎単位:百万円、単位未満切り捨て

科 目	当第2四半期 連結累計期間 2021年4月 1日から 2021年9月30日まで	前第2四半期 連結累計期間 2020年4月 1日から 2020年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,769	4,039
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,331	△2,648
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,233	△2,030
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	204	△639
現金及び現金同等物の期首残高	27,526	32,608
現金及び現金同等物の四半期末残高	27,732	31,969

第22次中期経営計画 重点戦略「事業の成長」

物流拠点を新設 3PL事業拡大へ

第22次中期経営計画における重点戦略「新規流通センター開発を通じた事業の成長」の一環として、2021年10月、連結子会社2社がそれぞれ拠点を新設しました。

トナミ運輸(株)春日部流通センター

- 【目的】**・関東地区におけるロジスティクスサービスの充実・強化
- 【特徴】**・2階から3階に空調設備を完備、庫内労働環境の向上と保管商品への温度負荷を軽減
- ・敷地内に危険物倉庫を併設

所在地	埼玉県春日部市下柳1818-1
敷地面積	12,032m ² (3,639坪)
延床面積	20,513m ² (6,205坪)
建物構造	鉄骨造3階

株式会社ロジランドが竣工した「LOGILAND 春日部Ⅰ」に入居



京神倉庫(株)箕面支店

- 【目的】**・大阪府下の物流機能の充実・強化
- ・一部施設の老朽化への対応
 - ・自社物件比率の向上
- 【特徴】**・一般ドライ倉庫、低温倉庫(5℃～18℃)、冷凍倉庫(-25℃)の3温度帯倉庫を有し、様々な貨物保管に対応

所在地	大阪府箕面市森町西二丁目2番22号
敷地面積	7,522m ² (2,275坪)
延床面積	12,673m ² (3,833坪)
建物構造	鉄骨造4階(倉庫3層)、耐火構造



TOPICS 2

第22次中期経営計画 重点戦略「事業基盤の変革」

グループの情報戦略体制を強化

当社グループにおける情報処理事業の再編を行い、情報戦略体制を強化しました。

KSR(株)からトナミシステムソリューションズ(株)へ

2021年4月、連結子会社トナミ運輸(株)の情報システム事業の開発・外販機能を同じく連結子会社であるKSR(株)に譲渡し、新会社「トナミシステムソリューションズ(株)」として再編するとともに、トナミ運輸(株)経営企画本部内に情報システムの保守運用組織「システムサポートセンター」を設置しました。

2020年6月に当社およびトナミ運輸(株)に設置した「情報戦略室」と連携し、TDXによる業務基盤の変革とグループ情報システム統制を推進してまいります。



TOPICS 3

第22次中期経営計画 重点戦略「事業の成長」

高岡通運株式会社を連結子会社化

当社は2021年4月、富山県高岡市の高岡通運(株)の発行済株式総数のうち50.12%を取得し、当社が保有していた株式38.03%と合わせて88.15%の株式を保有し、同社は連結子会社となりました。

同社は、富山県西部地区を中心にコンテナ輸送・トラック輸送ならびに倉庫事業を展開し、地域密着型の物流サービスを提供しております。グループ関連会社から連結子会社化することにより、同社の持つ実運送力を活かし、当社グループとしての連携強化を通じ、経営基盤強化と事業規模の拡大に取り組んでまいります。

トナミホールディングス株式会社

■ 設立	1943年6月1日
■ 資本金	141億82百万円
■ 本社所在地	富山県高岡市昭和町3丁目2番12号 (〒933-8788)
■ 連結従業員数	6,785名
■ 役員	
代表取締役社長	綿 貫 勝 介
専務取締役	高 田 和 夫
専務取締役	泉 伸 一
常務取締役	寺 拝 豊 信
取締役	佐 藤 公 昭
社外取締役	犬 島 伸 一 郎
社外取締役	早 水 暢 哉
常勤監査役	三 枝 保 弘
常勤監査役	輪 達 光 春
社外監査役	松 村 篤 樹
社外監査役	尾 田 利 之

トナミホールディングスグループ

物流事業子会社

- トナミ運輸株式会社
- トナミ運輸信越株式会社
- トナミ運輸中国株式会社
- 京神倉庫株式会社
- トナミ国際物流株式会社
- 株式会社テイクワン
- 株式会社ケーワイケー
- 関東トナミ運輸株式会社
- トナミ首都圏物流株式会社
- 新潟トナミ運輸株式会社
- 北陸トナミ運輸株式会社
- 高岡通運株式会社
- 石川トナミ運輸株式会社
- 福井トナミ運輸株式会社
- 阿南自動車株式会社
- トナミ第一倉庫物流株式会社
- 株式会社御幸倉庫
- トナミ近畿物流株式会社
- 中央冷蔵株式会社
- 新生倉庫運輸株式会社

関連事業子会社

- トナミビジネスサービス株式会社
- トナミ商事株式会社
- 東洋ゴム北陸販売株式会社
- トナミシステムソリューションズ株式会社

その他関連会社

- 北海道トナミ運輸株式会社
- 高岡ケーブルネットワーク株式会社
- ジャパン・トランス・ライン株式会社
- 東砺運輸株式会社
- 株式会社ジェスコ

海外現地法人

- 托納美物流（大連）有限公司
- TONAMI (THAILAND) Co., Ltd.
(トナミ タイランド カンパニー リミテッド)
- MAHAPORN TRANSPORT Co., Ltd.
(マハポーン トランスポート カンパニー リミテッド)
- H&R Forwarding Co., Ltd.
(エイチ アンド アール フォワーディング カンパニー リミテッド)

トナミ運輸株式会社

- 設立 2008年10月1日
- 資本金 100億円
- 本社所在地 富山県高岡市昭和町3丁目2番12号
(〒933-8566)

■ 役員

代表取締役社長	綿 貫 勝 介
専務取締役	高 田 和 夫
専務取締役	泉 伸 一
常務取締役	寺 拝 豊 信
常務取締役	山 本 和 人
常務取締役	高 田 一 哉
常務取締役	佐 藤 公 昭
取締役上席執行役員	飛 弾 芳 彦
取締役上席執行役員	小 島 鉄 也
取締役上席執行役員	星 山 宗 洙
取締役上席執行役員	松 永 隆
取締役上席執行役員	桶 田 篤 史
取締役上席執行役員	鈴 木 勝 範
取締役上席執行役員	齋 藤 英 三 郎
監査役	三 枝 保 弘
監査役	輪 達 光 春

■ トナミ運輸株式会社 主要な事業所 (2021年10月1日現在)

- 東京都** 東京支店、京浜支店、葛西支店、板橋支店、足立支店、江東流通センター
- 千葉県** 千葉支店、野田支店、千葉流通センター、柏インター流通センター、野田整備工場
- 茨城県** 鹿島支店、新関東流通センター
- 神奈川県** 川崎支店、相模支店、東横浜支店、横浜営業所、川崎流通センター、相模流通センター、東横浜流通センター、平塚流通センター
- 埼玉県** 浦和支店、久喜支店、熊谷支店、久喜流通センター、浦和流通センター、春日部流通センター
- 栃木県** 栃木支店
- 群馬県** 高崎支店
- 宮城県** 仙台営業所
- 富山県** 中央支店、富山支店、砺波支店、黒部営業所、通運高岡支店、富山流通センター、小杉流通センター、小矢部流通センター、新港流通センター、砺波整備工場
- 石川県** 金沢支店、小松支店、能登支店、金沢航空支店、金沢整備工場
- 福井県** 福井支店、敦賀営業所、福井整備工場
- 岐阜県** 岐阜営業所
- 愛知県** 名岐支店、港支店、小牧支店、岡崎営業所、豊橋営業所、小牧第2流通センター、清須流通センター、名岐流通センター、名古屋整備工場
- 三重県** 四日市営業所、上野営業所、四日市流通センター
- 静岡県** 静岡支店、浜松支店、富士支店、藤枝営業所
- 滋賀県** 滋賀支店、滋賀整備工場
- 京都府** 京都支店、京都流通センター、京阪流通センター
- 大阪府** 南大阪支店、大阪中央支店、東大阪支店、泉佐野支店、北大阪支店、南大阪流通センター、南大阪流通第2センター、大阪中央流通センター、東大阪流通センター、西淀川流通センター、関西センター
- 奈良県** 奈良営業所、奈良流通センター
- 兵庫県** 尼崎支店、神戸支店、加古川支店、加古川流通センター

トナミ運輸信越株式会社

- 本社所在地 新潟県新潟市西区北場1087-1

■ トナミ運輸信越株式会社 主要な事業所

- 長野県** 長野支店、上田営業所
- 新潟県** 新潟支店、長岡支店、上越営業所、新潟流通センター、長岡流通センター、燕物流センター、新潟整備工場

トナミ運輸中国株式会社

- 本社所在地 広島県広島市西区草津港3-2-1

■ トナミ運輸中国株式会社 主要な事業所

- 岡山県** 岡山支店、岡山流通センター
- 広島県** 広島支店、福山営業所、通運広島支店
- 山口県** 徳山営業所

株式の状況

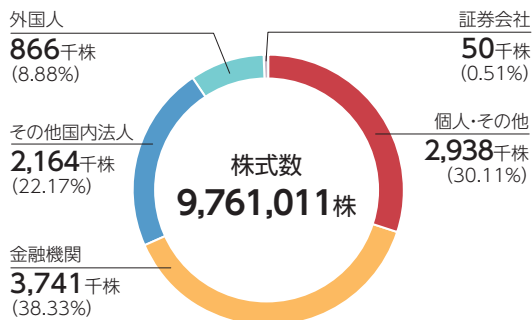
発行可能株式総数	29,920,000株
発行済株式の総数	9,761,011株
株主数	4,586名

大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
明治安田生命保険相互会社	694	7.66
株式会社日本カストディ銀行	635	7.01
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	604	6.67
トナミ運輸従業員持株会	463	5.12
トナミ共栄会	407	4.49
株式会社北陸銀行	336	3.71
三菱ふそうトラック・バス株式会社	325	3.59
東京海上日動火災保険株式会社	322	3.56
トナミ親和会	300	3.31
TOYO TIRE 株式会社	299	3.30

(注) 上記のほか当社所有の自己株式697千株があります。

所有者区分別株式分布状況



トナミホールディングス株式会社
TONAMI HOLDINGS CO.,LTD.

〒933-8788 富山県高岡市昭和町3丁目2番12号
TEL : (0766) 32-1073 (代表) FAX : (0766) 32-1077

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日
公告方法	当社のホームページに掲載します http://www.tonamiholdings.co.jp/investor/public-notice/ (ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は日本経済新聞に掲載します)
株主名簿管理人 及び特別口座の 口座管理機関 (郵便物送付先)	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	フリーダイヤル 0120-782-031 (受付時間：土・日・祝日・年末年始を除く9：00～17：00)
上場証券取引所	東京証券取引所

住所変更、単元未満株式の買取のお申出先について

証券会社などの口座で株式を保有されている株主様
お取引のある証券会社にお問い合わせください。

特別口座で株式を保有されている株主様
三井住友信託銀行にお問い合わせください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行にお問い合わせください。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。